

広畑タイムズ

家庭と学校をつなぐ二小便り

令和3年3月12日発行

第508号

大野第二小学校

校長



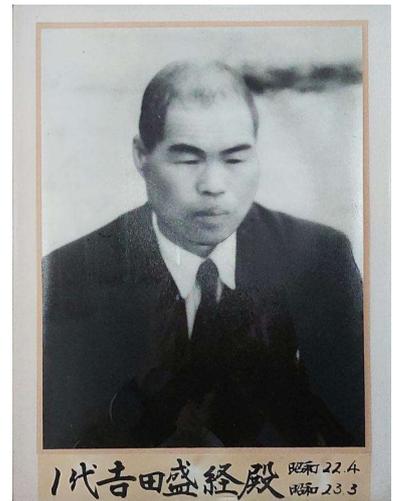
閉校記念誌とPTA会長写真の配付協力をお願い

閉校記念誌が完成しました。来週には400部の袋詰めという、大変な作業が待っています。さらにこれから、原稿をお寄せくださった方やご寄付をくださった方々への配付は、保護者の皆様方にご協力いただくことになっていきますので、よろしくお願いいたします。

そこでさらなるお願いです。PTA会長さんの写真は柳生の集会所に保管することになっていましたが、結局はあけられずに終わってしまうかもしれません。それよりは、本人様またはご家族様の元に届けた方が、大切にされるだろうと思われまますので、写真についても配付していただきたいのです。

一端柳生の集会所に運びますが、それ以前に持ち帰りたいものや届けることができるものなどありましたら学校にご連絡いただくと助かります。

なお、校長室の写真は、ご存命の方にはお送りします。それ以外の写真で届け先がわかる場合や、ぜひほしいという場合にも学校にご連絡ください。



吉田先生ありがとうございました

学校司書の吉田先生の最後の勤務日が10日でした。下校前にお別れの会を開いて、子どもたちから感謝の気持ちを伝えました。たくさんの本との出会いをコーディネートしていただき、ありがとうございました。どこかの学校でお目にかかれたら、よろしくお願いいたします。



震災のお話をしました

11日に東日本大震災と福島第一原子力発電所の事故についての話をしました。東北人として、福島県民として絶対に語り継いでいかなければならないことです。原子力事故については、未だに不明だったり解決の糸口がなかったりすることがたくさんあります。悲しみを乗り越えて新しい道を歩んでいく力を子どもたちには身につけてほしいと思います。



来週は修・卒業式の準備です

式場は8日に子どもたちの協力を得てほぼ作成しました。これからは、どのタイミングでどのように動くのか、どんな言葉話すのか、歌は・・・と、具体的な動きを練習する日々となります。儀式なので立派にやってもらいたいとは思いますが、失敗を



恐れず、笑顔で取り組んでほしいとも思います。失敗したって、誰も何も言いませんよ。

準備の合間に遊ぶことも忘れずに、リラックスして頑張りましょうね。

6年生もいろいろと頑張っています

大野二小最後の卒業生として頑張っている6年生。いろいろな仕事を頼まれたり、自分から進んで行ったりと大忙しです。この日も校長室に呼ばれて、なにやらやっていました。このような経験が知識として蓄えられて、そのときと場に応じて、自分から進んで行動できる人に成長してほしいと思います。特に、



人との心をつなぐについては、周りの人の言動や出来事から、いろいろなことを考えてほしいと思います。「うっせえわ！」というのは簡単ですが、人は一人では生きてはいけないし、常に自分が正しいとは限りませんから、つながりを否定するような言動は、結局自分のためにはならないと思いますよ。

まあ、「うっせえわ！」と言いたい時は、たくさんあるんですけどね。

各家庭用の閉校記念誌と卒業記念DVDについて

22日に子どもたちの実家庭分をもたせる予定です。もうしばらくお待ちください。修・卒業式に参加される方は、少し早めにおいでください。8時50分から9時10分まで、最後の最後の特別映像を放映します。これは配付しません。この場限りです。

なお、例年離任式でお願いしているとおおり、お餞別や贈り物については、かたくお断りいたしますので、ご理解とご協力をお願いします。職員の異動のお知らせは26日のお別れの会でお知らせします。

